

# 3 巡目 第5回

# 四国あるき 遍路の旅



2日目のそえみみず遍路道にて

平成30年11月16日～18日  
臨濟宗妙心寺派 圓福寺

Title : 36番青龍寺へ

Date : 2018/11/16



3巡目の遍路で、高知市内に足を踏み入れるのは何回目でしょうか。バスを待っていると、高知の顔、とさでんの路面電車がガタゴトと通り過ぎていきました。

めぎすは前回打ち終えた土佐市ですが、前回3日目お昼に食べた「黒潮うどん」がおいしかったので、めぎすは「黒潮うどん」と言った方がいいかもしれません。

### 塚地峠越え

雨の心配もなく、おいしいうどんも食べられて、いよいよの歩きも軽快にスタートすることができました。

土佐市の中心部から宇佐町への道は、遍路道であると同時に、漁師町宇佐で獲れた魚を内陸部に運ぶ道だったそうです。昭和20年代までは峠に茶店もあり、お遍路さんや商人でにぎわったようです。自動車が発達すると、仁淀川沿いに迂回して土佐市に行く道がメインとなり、峠越えの道はお遍路さん専用道路になりました。その後、塚地峠にトンネルが開通すると、こちらがメインの自動車ルートになりました。そのため、お遍路さんも平坦で時間も短縮できるトンネルを通る道を歩くようになりました。

目の前に楽な道があるのに、あえて峠道を選ぶのは、せいぜい私たちのような歩き遍路ぐらいしかいらないかもしれませんね。

でも峠からはアメリカを望むこともできました。なにしろ宇佐は、ローマ字にするとUSAですから。



【上】今回タクシー組のかしまし娘たち。

【左】塚地峠の整備された遍路道。地元のハイキングコースになっているようです。

【右】峠から見た、U・S・A（宇佐町）。正面奥に青龍寺があります。



Title : 36番青龍寺

Date : 2018/11/16



(C)Yahoo Japan,(C)ZENRIN  
200 m

この歩行記録は、田中さんの携帯で計測したものです。



点数: 1048 距離: 14.9km 全体平均斜度: -0.5% 最大標高差: 199m



青龍寺の本堂前にて

宇佐の漁師町の路地を抜けて、弓なりの宇佐大橋を渡ると、浜沿いの道になります。時折通る自動車が過ぎると、浜に打ち寄せる波の潮騒が耳に入ります。そんな潮騒を聞くのは何年振りだろうと思っていたら、今晚泊まる「三陽荘」に着きました。荷物を預かってもらい、青龍寺に向かいました。

ご存知のように、元横綱朝青龍が明德義塾高校に在学中に、トレーニングで上り下りした石段が印象的な札所です。あえいで登りきると、タクシー組が出迎えてくれました。



たかだか六百mと侮るなけれ、岩がころころした急な登りもあり、これだけ距離が長かったらかなりの難所です。

**プチ難所**

### 奥の院へ山道に行く

青龍寺でお参りを終え、ほっとするまもなく、奥の院まで足を伸ばすことにいたしました。

札所の奥の院の中には、はるか山を越えて行くほど離れたところにあるものもありますが、この奥の院は本坊からわずか600mですから、かなり近い方です。

境内からわかりにくい奥の院への道に足を踏み入ると、いきなりの山道。イノシシが荒らし放題の道なき道を登り、舗装道路を渡ると鳥居があって、どうやらここが奥の院への参道です。参道になると、道はきれいに整備され、なによりお不動さんを祀るお堂のまわりはきれいに掃き清められていました。今でも、信者さんたちが大切にされていることがわかります。間近からは靴を脱いでいかなければならないとは、ミャンマーのお寺と同じだなと思いました。

## 旅の記録

| 第5回     |            |        |        |          |                    |                 | 平成30年11月16日~18日 |                                     |                |
|---------|------------|--------|--------|----------|--------------------|-----------------|-----------------|-------------------------------------|----------------|
| 期日      | 曜日         | コ      |        |          |                    |                 | 食事・宿泊           |                                     |                |
| 1       | 11月16日     | 金      | 7:25発  | JAL491   | 8:55着              | 9:40発【空港リムジンバス】 | 10:01着          | 【歩いた距離】13km                         |                |
|         |            |        | 羽田空港集合 |          | 高知龍馬空港             | 高知駅行            | 北はりまや橋          | 昼食：「黒潮うどん」                          |                |
|         |            |        | 10:25発 | 【とさでん交通】 | 11:02着             | 11:45発          | 一徒歩一            | 088-852-3729                        |                |
|         |            |        | 南はりまや橋 | 高岡行      | 中島バス停              | 「黒潮うどん」で昼食      | 約10.0km         |                                     |                |
| 2       | 11月17日     | 土      | 12:45着 | 13:30着   | 途中、三陽荘に荷物を預けて、青龍寺へ | 36番青龍寺          | 約0.6km          | 宿泊：三陽荘                              |                |
|         |            |        | 塚地休憩所  | 宇佐町の神社   | 一徒歩一               | 15:50着          | 一徒歩一            | 16:15着                              | 土佐市宇佐町竜504-1   |
|         |            |        | 奥の院参拝  | 約0.6km   | 青龍寺納経所             | 約1.8km          | 「三陽荘」           | 088-856-0001                        |                |
|         |            |        | 6:30   | 6:50     | 【宿の送迎バス】           | 7:00着           | 7:05発           | <市営巡航船>                             | 【歩いた距離】約15.5km |
| 3       | 11月18日     | 日      | 朝食     | ホテル出発    | 埋立乗船場              |                 |                 | 昼食：土佐久礼駅から徒歩5分の「大正町市場」で各自食べることにします。 |                |
|         |            |        | 8:10着  | 一徒歩一     | 10:45着             | 11:05発          | JR土讃線           | 11:26着                              | 宿泊：岩本寺宿坊       |
|         |            |        | 横浪船着き場 | 約8.9km   | 多ノ郷(おおのごう)駅        | 一そえみみず遍路道一      | 16:15着          | 【タクシー】                              | 高知県高岡郡四万十町茂串田  |
|         |            |        | 16:30着 | 一徒歩一     | 16:45着             |                 |                 |                                     | 0880-22-0376   |
| 3       | 11月18日     | 日      | 窪川駅    | 約0.7km   | 37番岩本寺             |                 |                 |                                     |                |
|         |            |        | 8:00発  | 一徒歩一     | 9:05着              | 9:45着           | 11:30着          | 11:55発                              | 【歩いた距離】約23.4km |
|         |            |        | 37番岩本寺 | 約18.6km  | 片坂峠                | 麓の「末川橋」         | 伊与喜駅前           |                                     |                |
|         |            |        | 【バス】   | 12:30着   | 土佐佐賀町内             | スーパーで昼食調達して各自昼食 | 特急あしずり6号        | 高知駅                                 |                |
| 15:40発  | 【空港リムジンバス】 | 16:10着 | 18:10発 | ANA570   | 19:25着             |                 |                 |                                     |                |
| 高知駅前バス停 |            | 高知龍馬空港 |        |          | 羽田空港               |                 | 【歩いた距離】約51.9km  |                                     |                |



### 三陽荘で一考

2巡目で宿泊した、国民宿舎「土佐」。まるで地中海のホテルを思わせる景観の宿で、お風呂から眺める太平洋も素晴らしかったのですが、昨年末に閉館。

おあつらえ向きに、青龍寺の手前に三陽荘という温泉旅館があり、今回はそこのお遍路さんプランにすることにしました。

これまで、宿坊や遍路宿、公共の宿などにお世話になってきましたが、温泉旅館は初めてかもしれません。いくぶん気が引けるのですが、お遍路さんプランだからと後ろめたさを封印して泊まることにしました。

### 巡航船に乗る

この日の遍路道は海上から始まります。朝7:05発の船で進むのは地中海・・・ではなく浦ノ内湾です。

空海が「青龍寺」を開創した時代に、このあたりは道がほとんど整備されておらず、遍路道としても船を使うことが認められていたそうです。そこで、この巡航船に乗っていくのが本来の遍路道なのです。

6:30朝食、6:50三陽荘のバスが「埋立」の乗船場まで送ってくれなければわからないような船着き場でした。ほどなくしてやってきた船は、操舵室と客席が一つの船室になっている、屋根の低い船でした。どことなく、昭和の面影を感じさせてくれます。

船は、浦ノ内湾の此岸彼岸を船着き場を行き来しながら進みます。途中で乗ってきたのは、今日が参観日という小学生が3人だけでした。日曜日は運休日のこの船は、スクールバス代わりというわけです。船で登校する女の子たちが物珍しいのか、遍路のおばさんがしきりに声をかけるので、子どもたちは少々困惑していたような気がするのですが・・・。

飛び込みのお遍路さんを断らないという宿坊や遍路宿の不文律が崩れつつある中、快く迎えていただきました。そして、温泉大浴場、食事の豪華さ、早朝出立の送迎バスなど、これでは宿坊や遍路宿から足が遠のくのも無理はないと考えさせられました。団体遍路の募集に当たり、旅行会社がうたい文句にするのが、きれいな宿、食事もおいしく、大浴場があってしかも温泉という、その条件を満たしているではありませんか。でも、そもそもの遍路は世捨て人に近く、日に三軒の托鉢をしてその浄財で歩かせていただくというのが、かつての歩く側の不文律。もはや、迎える側も歩く側にも、本来のお遍路さんのしきたりが見られないのだったら、四国遍路を世界遺産にしようなんておこがましい話だと思ふのですが・・・。



Title : 仏坂へんろ道に行く

Date : 2018/11/17



### 難民上陸?

へんろに身をやつした難民ではありません。



### 静寂の波止場町

横浪の船着き場から歩きはじめます。波止場といえば、出会いと別れでにぎやかなはずですが、それにしても静かな土曜の朝です。



### 予期せぬ山道へ

道標に従って、旅程にはないへんろ道へと足をを進めることにしました。



## 道道是好道

横浪の船着き場からの道は、鳥坂トンネルを抜ける平坦ルートと、仏坂を越し岩不動をお参りするルートがありますが、当然のことながら、私たちが選んだのは仏坂ルートでした。

舗装道路が次第に細くなり、だんだん薄暗くなるヒノキ林の中、道の左に岩不動への道標。それに従っていくと、石畳の上に湿った落ち葉が積もった急な下り坂で、足を滑らせてしまいそうでした。こんな危ない道だったら、鳥坂トンネルの平坦ルートにするんだったかなと思う頃には、岩不動のお堂の前に降り立つことができました。

情報化時代、ネットなどでいくらでも遍路道の情報を手に入れることはできますが、最後は実際に歩いてしかわかりません。失敗しても後悔しても、その道がベストルート、道道是好道です。

### 仏坂へんろ道

舗装はされていますが、次第に道幅は狭くなり、道の両側には落ち葉が積もっています。どうやら、地元の人あまり通らない様子でした。



Title : そえみみず遍路道

Date : 2018/11/17



### 久礼で腹ごしらえ

多ノ郷から土佐久礼まで電車で移動して、今回メインの遍路道「そえみみず遍路道」を登る前に、久礼の「大正市場」で海鮮どんぶりなどの昼食をいただくことにしました。アジもカツオも千葉とは一味ふた味違いました。こんなにいい思いをさせてくれるという事は・・・、「楽ありゃ苦もあるさ。」みなさんお見通しだったと思います。



### そえみみず遍路道

岩本寺は七子峠からほぼ平坦な道でたどり着けますが、その七子峠までの遍路道は2ルートあります。今回は山越えの「そえみみず遍路道」を行くことにしました。道がみみずのようにくねくねしていることから命名されたこの道は、土佐往還という主要道路だったそうです。

久礼の食堂のおばさん曰く、「そえみみずは高速が通ったからねえ。」という意味不明の言葉は、歩き始めてよ〜くわかりました。急坂が高速に突き当たると、階段で高速の下まで下ろされます。高速をくぐって今度は先ほどの高さまで一気の登りなのです。高速ができたおかげで、車は楽になったでしょうが、歩き遍路たちには余計なアップダウンが付加されたわけです。

「高速が通ったから、そえみみずを歩く人は珍しい。」と言いたかったのかもしれませんが。



### 道路行政を知る

いつまで車優先の道づくりをするのでしょうか。吊り橋なんて贅沢は言いませんから、せめて簡単な橋でもかけてくれたら優しいのに・・・。

遍路道という遺産をずたずたにする日本の道路行政にがっかり。



七子峠の展望台から、土佐久礼方面を望む。

Title : 3日目、窪川から土佐佐賀へ Date : 2018/11/18

## 岩本寺出立の朝



## 歩歩是道場

普通の遍路ツアーなら、一日に札所を何軒回るか、回れるかにこだわると思うのですが、私たちの歩き遍路はあくまで「歩くこと」に主眼があるので、たとえ一日中歩いて札所にお参りできなくとも、ひたすら歩くのです。

と、いいわけとも、あきらめともつかない話はさておき、3日目は歩きに徹して、窪川の高原から土佐佐賀の海辺までを目指すことにしました。田中さんの記録によれば、23.4kmの長い距離を歩いて、太平洋の大海原を見た感動を味わおうとしたのですが・・・。



国道から遍路道の入口に立っていたお大師さんと



大きく考えると、前日、土佐久礼からそえみみず遍路道を登って、岩本寺のある高原にたどりつき、今日はその高原から土佐佐賀の海まで下ることになります。その下りは、鉄道のループ路線があるほどの急な下りです。

急な下りを終えて一休み



拳川の八幡様で一休み



この歩行記録は、田中さんの携帯で計測したものです。

点数:1262 距離:23.4km 全体平均斜度:-0.9% 最大標高差:287m

### またまた「ひやり路線バスの旅」

いやー、ひたすら歩きましたねえ。田中さんの記録によれば23.4kmですが、それでも目的の土佐佐賀まで歩きつくことができませんでした。

仕方なく伊与喜駅で歩き終えて、タクシーで土佐佐賀まで移動しようと思ったら、最寄りのタクシー会社さんにそこまで迎えに行くのに5,000円かかると言われる始末。思案中に暮れる中、駅前のバス停の時刻表を見ると、15分後に土佐佐賀行のバスがありそうです。でも、バス停の標識は片側にしかありません。西川さんがバス会社に問い合わせると、確かにあるとのこと、反対側に立っていて、バスが来たら手を挙げてくださいと、親切に教えてもらいました。四万十交通のかわいいバスが見えると、全員で手を挙げて、このバスを逃してなるものかといった感じでした。それは、これまで二度もバスに置いて行かれた「ひやり」の経験があるからでしょう。

とはいえ、このバスだって一日三本しかない路線バスでしたから、ある意味「ひやり路線バスの旅」でした。



四国の路線バスは、地域の足であるとともに、みんなの救いの足でもあります。



# 比べてみれば・・・

今回の通路を2巡目の記録と比較するために、記録を引っ張り出してみました。平成22年11月と平成23年2月に歩いた時のものです。

平成22年

|        |   |   |           |         |          |        |        |   |
|--------|---|---|-----------|---------|----------|--------|--------|---|
| 11月27日 | 土 | 6:30 朝食   | 7:30発 高知屋 | 一徒歩—    | 8:50着    | 9:30発  | 一徒歩—   | 【歩く距離】約27.9km<br>香美市土佐山田町佐古蔵430-1<br>昼食は高岡のローソンで購入し、清滝寺で食べました。<br>宿泊：国民宿舎「土佐」土佐市宇佐町竜599-6<br>088-856-2451 |
|        |   | 10:10着  | 10:30発    | 一徒歩—    | 11:30発   | 一徒歩—   | 12:10着 |   |
|        |   | 仁淀川大師堂  | 約3.6km    | 一徒歩—    | 高岡ローソン   | 約3.2km | 35番清滝寺 |   |
|        |   | 13:00発  | 一徒歩—      | 14:55着  | 一徒歩—     | 15:40着 |        |   |
|        |   | 昼食  | 35番清滝寺    | 約6.8km  | 塚地神社入口   | 約1.0km | 塚地峠    |   |
|        |   | 一徒歩—  | 16:45着    | 一送迎バス—  | 17:00着   |        |        |   |
|        |   | 約4.0km  | 宇佐大橋東詰    |         | 国民宿舎「土佐」 |        |        |   |
|        |   |   |           |         | 泊        |        |        |   |
| 11月28日 | 日 | 8:30発   | 一徒歩—      | 9:00着   | 9:30発    |        |        | 【歩く距離】約1.2km  |
|        |   | 国民宿舎「土佐」  | 約1.2km    | 36番青龍寺  |          |        |        |   |
|        |   | 青龍寺参拝後、高知龍馬空港集合時間までは、フリータイム。<br>①タクシーにて、宇佐から桂浜～高知城～日曜市散策、リムジンで空港へ<br>②観光タクシーをチャーターして、お好きな所へ |           |         |          |        |        |   |
|        |   | 17:00   | 17:50発    | JAL1492 | 19:00着   |        |        |   |
|        |   | 高知龍馬空港集合  | 高知龍馬空港    |         | 羽田空港     |        |        |   |

平成23年

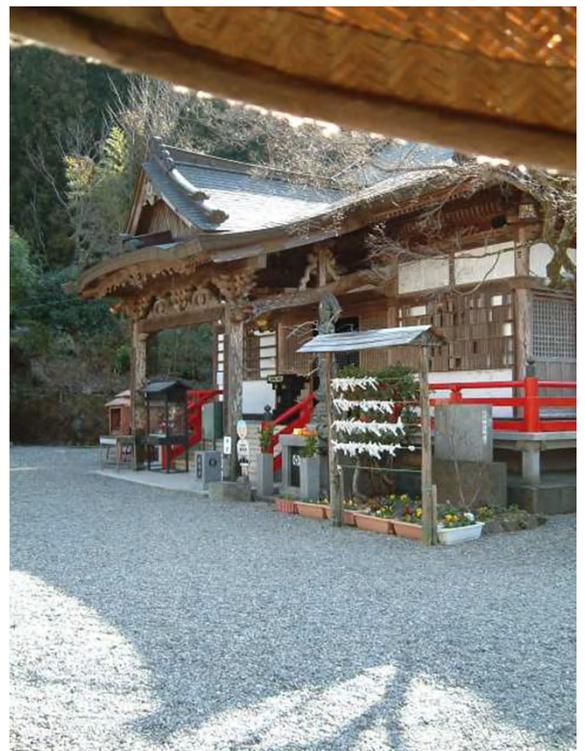
|       |        |         |        |        |   |        |        |   |
|-------|--------|---------|--------|--------|---|--------|--------|---|
| 2月25日 | 金      | 7:30    |        | 8:15発  | ANA561  | 09:45着 | 10:00発 | 【歩いた距離】約13.3km                            |
|       |        | 羽田空港集合  |        | 羽田空港   |   | 高知龍馬空港 |        | 【歩いた距離】約24.3km                            |
|       |        | 空港連絡バス  | 10:35着 | 11:34発 | JR土讃線   | 12:31着 | 12:40発 | 下段は健脚組の歩いた距離                              |
|       |        | 一徒歩—    | 高知駅    | 一徒歩—   | 「南風3号」  | 土佐久礼駅  |        |   |
|       |        | 約5.3km  | 13:40着 | 一徒歩—   | 14:40着  | 一徒歩—   | 16:00着 |   |
|       | 17:13発 | JR土讃線   | 17:24着 | 17:30発 | 一徒歩—  | 17:40着 |        |   |
|       |        | 影野駅     |        | 窪川駅    | 約0.5km  | 37番岩本寺 |        |   |
|       |        | 【健脚組】   | 一徒歩—   | 17:45着 |   |        |        |   |
|       |        | 約23.8km | 37番岩本寺 |        | ※土佐久礼駅から七子峠まで予定より早く着くことができたので、健脚組は岩本寺まで歩くことにした。 |        |        |   |
|       |        |         |        |        |   |        |        | 宿泊：岩本寺<br>高知県高岡郡窪川町茂津3-13<br>0880-22-0376 |

## —— 1巡目第6回（平成16年2月）の写真から

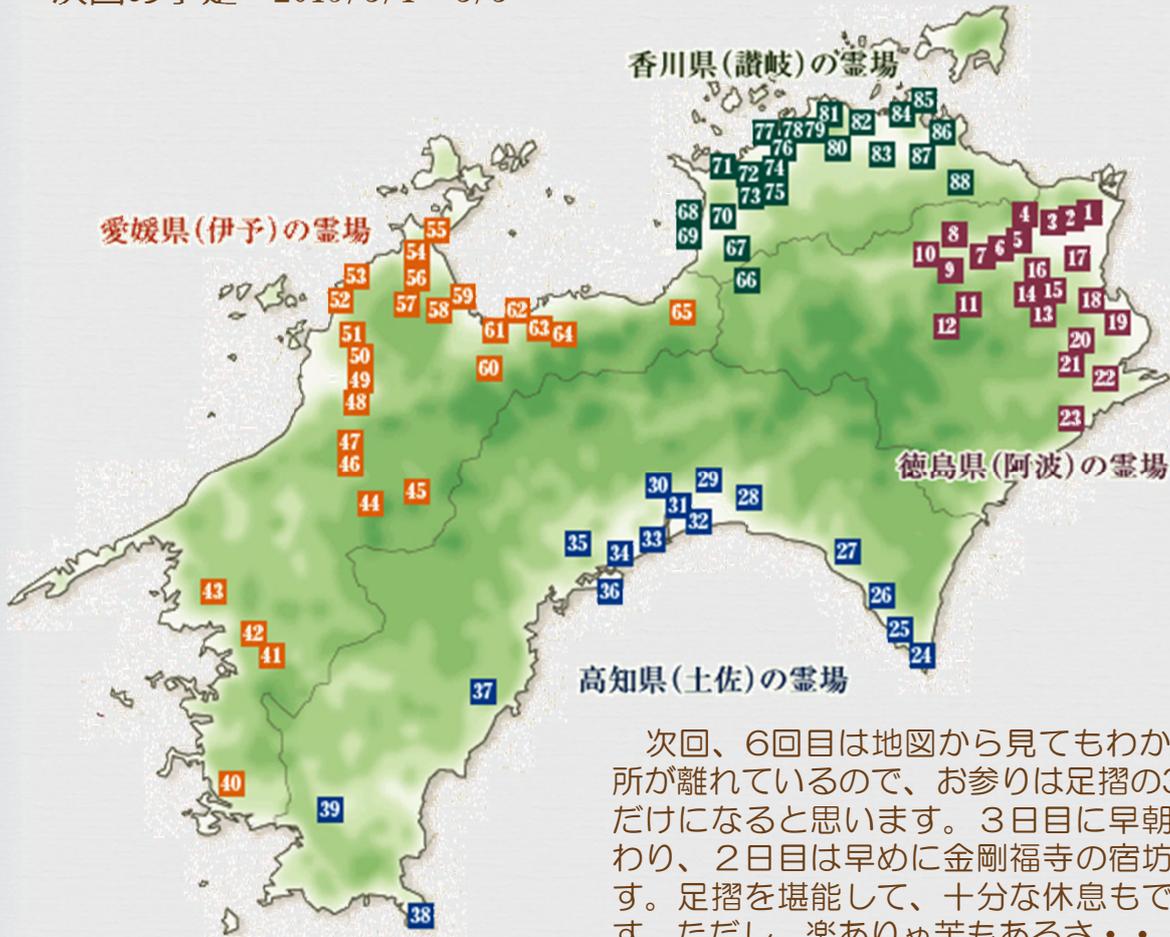
歩いていると、前回はどうかだったなんていう話がしきりに出てきますが、各自の記憶があいまいなので、上には2巡目の旅程、下には1巡目の写真を掲載しました。

2巡目の3日目は、青龍寺をお参りしたら飛行機の時間まで自由にしたんですねえ。また、1日目に七子峠越えをしたことにも驚きます。

写真をみれば、若～い広渡さんが写っています。どの人だかわかりますか？右の写真は岩本寺の本堂ですが、今回に比べてかなり質素な感じだったんですねえ。



次回の予定 2019/3/1~3/3



次回、6回目は地図から見てもわかるように、札所が離れているので、お参りは足摺の38番金剛福寺だけになると思います。3日目に早朝出発となるかわり、2日目は早めに金剛福寺の宿坊に入る予定です。足摺を堪能して、十分な休息もできると思います。ただし、楽ありや苦もあるさ・・・です。

## あとがき

3日間、天気恵まれてなによりでした。

温泉大浴場に入ることができたり、久礼の大正市場でおいしい海鮮を口にしたり、今までにないような歩き遍路でした。その反面、そえみみず遍路道や土佐佐賀への遍路道など、予定より時間がかかった、歩き遍路ならではの長いみちのりもありました。海に面した土佐佐賀まで行ったら、またおいしい海のものをおもっていたのですが、思い通りにならないのもまた歩き遍路です。

昔の歩き遍路は想定外の連続で、ご飯にありつけなかったり、泊まる場所がなかったり、雨で川が渡れなかったりしたと思います。そんな中で、おにぎりのお接待をいただいたり、飛込みでも泊まらせてもらったりすることに、自然に心底感謝する気持ちが湧いてきて、人としての成長があったでしょう。今回、伊与喜から乗ることができた路線バスにも、感謝する気持ちを持つことができ、少し成長したかなと思うのは、私だけでしょうか。

次回はどんな想定外に出くわすでしょうか。

住職手作りのわらじです。4回目でこんな感じになります。さて、何回目まで使えるでしょうか？



住職のわらじは、5回目でこんな感じになります。4回目を終えたときのわらじと比べてください。



圓福寺 四国あるき遍路の旅  
3巡目第5回写真集



塚地峠越えに向かう

平成30年11月16日～18日